

更新用単管式排水継手



DST series



約400万戸のマンションストックのうち、25%にあたる約100万戸が築20年以上のもので、外壁の塗装や防水工事、また給水管の取り替え工事などの大規模修繕工事が先行実施され、これからはもっとも厄介な排水管の更新工事が増えてくると思われます。住戸内(専有部)にある排水管の更新工事は、狭い場所での工事になる他、短工期での施工が求められます。Kojima自慢の排水性能に、KST-Sで培った施工性(スラブ上面接合)の良さをプラスして、**更新用単管式排水システム**を提案します。「**とにかえ〜な**」とご下命ください。

新製品!

10月発売予定

汚水



雑排水

スラブ上面接合により、一人施工が可能

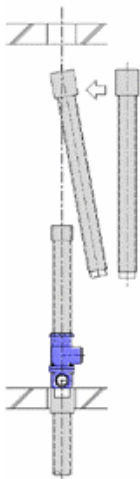
軽量コンパクトな二段口の単管式排水継手

設計用許容流量 : 6.0 [l/s] 15F 相当

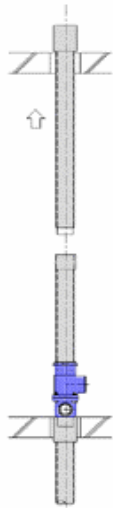
高い排水性能により、更新時に**汚水**と**雑排水**を1本の立て管に合流させることも可能

スラブ上面接合により、一人施工が可能

スラブ開口部に立て管の上端部を案内する



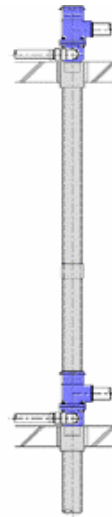
立て管を持ち上げる



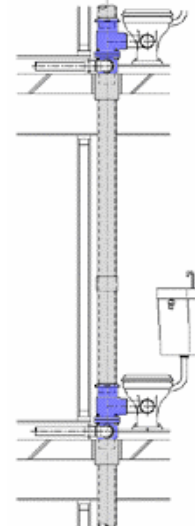
ソケットに立て管下部を挿入する



立て管受け口にDST-S継手の下部を接続する



施工完了



横枝バリエーション

品番	S型 : ストレート型		
DST220			
DST235			
DST275			
DST300			
DST325			
	100 × 80/0-6-0-0	100 × 80/0-0-0-6	100 × 80/6-0-0-0